

テーマ

「ヘビ・蛇・巳」

2025年は巳年、ヘビの干支の年です。ヘビは神話の時代から人間との関わりを記され、「危険で怖い」一方、「神秘的」「かわいい」といった相反する視点から、人の暮らしと触れ合ってきました。今回はそんなヘビの不思議な魅力に迫ります。

『ヘビ大全』マーク オシー (エムピージェー)

世界に約4000種といわれるヘビの生態を写真たっぷりで体系的に学べる迫力の図鑑。自身より大きな獲物を捕食する姿や海を泳いだり空を滑空したりする姿など、自然界での多様な生き様を知ることができます。



『ヘビ飼いのきほん』 ヘビ飼い編集部(誠文堂新光社)

ヘビとより仲良くなりたいと、自宅にお迎えする方に向けたガイドブック。購入の仕方や飼育に向く種類、餌の与え方などが分かりやすく記されています。ペットとしての可愛い写真も楽しめる一冊です。



『へびながすぎる』ふくなが じゅんぺい(こぐま社)

によりよると長いヘビは不気味？いいえ、長すぎてヘビだと気づかれなければ、みんなであそべるただのひもになっちゃいます！？ユーモアと驚きたっぷりのゆかいなヘビ絵本をお楽しみください。



とっておきの一冊を紹介します

あ之星が降る丘で、
君とまた出会いたい。
著：汐見夏衛 (スタートツ出版文庫)



土岐紅陵高校
総合学科1年
稲垣 遼哉さん

私のおすすめの本は「あ之星が降る丘で、君とまた出会いたい。」です。この本は昨年映画化もされた「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」の続きとなる作品です。この本は前作で登場した兵隊、彰の生まれ変わりである涼を主人公として物語が進んでいきます。その中で涼が前作の主人公の百合と出会い、そして、百合という人を知るなかで多くの感情を抱え、1人の人間として成長していく様子が書かれています。

お話も面白いですが、私がこの作品が好きな1番の理由は、生き方や、考え方を教えてくれるようなきっかけになる言葉がたくさん登場することです。

今に悩む中高生の方にはぜひ読んでみてください。



土岐市図書館 ☎55-1253

2月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)
28日(金)
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

開館時間
▶火～金曜日
10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日
10:00～17:00



ぶっくんノートをお持ちのみなさん、
絵本はもらいましたか？

図書館では、保健センターの3歳6か月児健診を受けるお子さんに「ぶっくんノート」を渡しています。本を読んだり読み聞かせに参加したりしてポイントをためると、図書館で絵本をプレゼントします。ノートの有効期限は2年間です。詳しくは図書館へお問い合わせください。